

肥塚龍 たけつか 政治家、實業家。嘉永四年五月一日播磨國生乳、大正

九年十一月二日没（六五—一九二〇）。講泰民。號肥塚野史。明治五年上

京、中村正直（敬字）の同人社を共學を修め、八年横濱毎日新聞社入

社、のち主筆。十四年憲政進黨公入黨の自由民權論を展開。二十七

年衆議院議員（當選八回）、四十一年衆議院副議長。

著書書 口國會説と方法論・前編（明治十二年二月葦池樓藏版、松尾

一齋出版）、口台演説大家集（初編）（合著・坂田哲太郎編、明治

十四年二月漸進堂）、ダニヤ一著 近世泰西通鑑（全二十七卷）（譯、卷

二一青木佳共譯・明治十六年六月二十日出版、卷之七一嶋田二郎共

譯・十一月二十日出版、卷之八一波多野傳二郎共譯・十一月二十

日、卷之拾二 波多野傳二郎 青木佳 共譯・十七年 月 日 無記、卷之拾四・六月二十

日、卷之拾九 波多野傳二郎 共譯・十一月、卷之廿七・年月日無記、

輿論社出版部）、口 明治卓論新編（合著・栗田素一編、明治十七年二

月樂成舎）、島田三郎と業一附 谷新太郎 村井實 華嚴居士の君論文 口内地雜考論（校

正、明治十九年十一月巖々堂）、口 現今 演説論集（合著・柳原政登

編、明治二十年八月蕪志堂「講談演説集」、口 雄辯 大家實地演説集（合

著・櫻井鎌造編、明治二十一年二月、口石川傳吉刊、正文堂發賣）、

口政談演説（内題「政談演説集」合著、明治二十二年九月九日岡田

重敏編刊）等。